



寝たい……

ハル君は相変わらず
甘えんぼですね♡

暖かいお布団でぎゅっつて
して寝ましょっか♡

お、おーい

ハルくん
寝ないんですかー？

そんな強く吸ってもおっぱいは
でませんよー

お
ゝお
ッ
♡!?

結局こうなってしまいましたか…

とほほ…

お姉ちゃんのおっぱい
温かくておもちみたいで…

きもちい…！

もう、我慢できない…！

おまじ

そんな情けない顔しちゃって…

ほう

お布団汚れちゃいますから
わたしのお口に排泄してくださいね♡

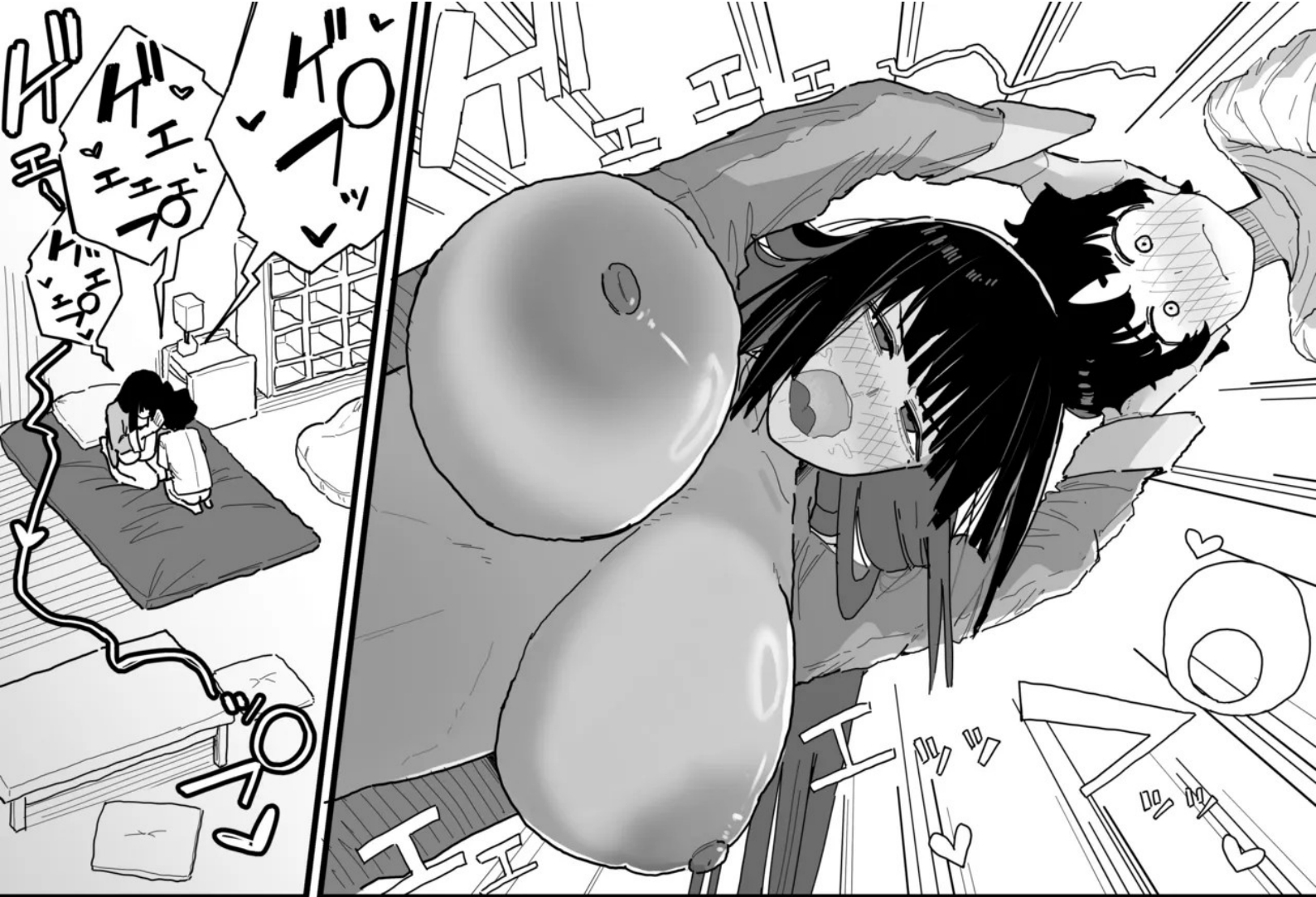


とんでもない量ですね…
ハル君のおち○んぽが
人並みより長いから
でしょうか…



お姉ちゃん薄い…
白いおしっこ
いっぱい出したのに…





……そうですか



ご、ごめんなさいねハル君
今のことは忘れて…



お、おねえちゃん？

私は最低なお姉ちゃん
かもしれない

あなたのその表情を見ていると

歪ませたくなるのです♡



…あら…

お姉ちゃん…

これは…その…

お、お姉ちゃん！
そこお尻！汚いよ！！



んあ♡

ハル君の身体に汚い所なんて
ありませんよ♡

しろお♡

お尻の穴吸われて…ええ



穴ちゅうちゅうしながら
シワ1本1本なぞるように
舐められるの…

ハル君：

ケリ穴まで
舐めちゃう悪い
お姉さんにも



気持ちーんだよね♡

お仕置き…
していただい
ませんか…？



……そうか…私…



あ、あれ…?
私…気を失って…



また白いおしっこだすよ!!
中に…出せばっ…
優しいお姉ちゃんに
戻ってくれるんでしょ!?

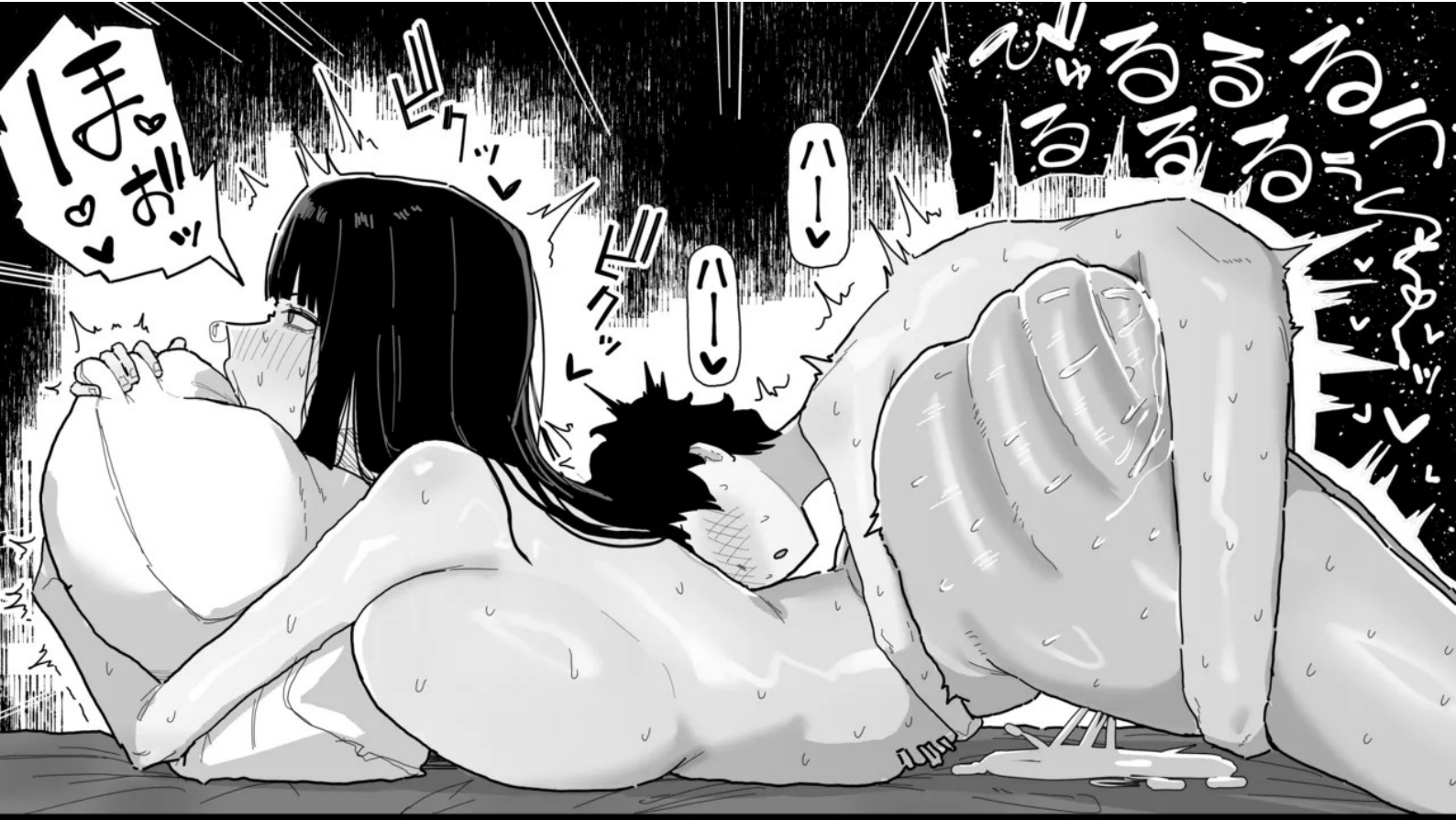
たちゅ たちゅ たちゅ

たちゅ

は、はい!そうですよ!!

その黄ばんだ固形遺伝子を
雌の私にぶち込めば!

ハル君のそばにずっとお!



悪いお姉ちゃん...!!
どっかいけ!!



その後、悪いお姉ちゃんが
頻出するようになった

今日も
一緒に寝よう...



...おら!

おら!

どっかいけ!!